

トリプトファン合成酵素（インドール回収）

Cat. No. EXWM-4963

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ほとんどの中温性細菌は、L-セリンと1-C-(インドール-3-イル)グリセロール3-リン酸からインドール中間体を介してL-トリプトファンを形成する多量体トリプトファン合成酵素複合体（EC 4.2.1.20）を持っています。この中間体はαサブユニットによって形成され、内部トンネルを通じてβユニットに移され、トリプトファンに交換されます。好熱性生物では、高温が阻散を促進し、インドールの損失を引き起こします。この酵素は、αユニットと結合して複合体を形成せず、失われたインドールをL-トリプトファンに交換します。インドールに作用するKmはEC 4.2.1.20のβサブユニットよりもはるかに低いです。

別名 トリプトファン合成酵素 β2

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.1.122

反応 L-セリン + インドール = L-トリプトファン + H₂O

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。